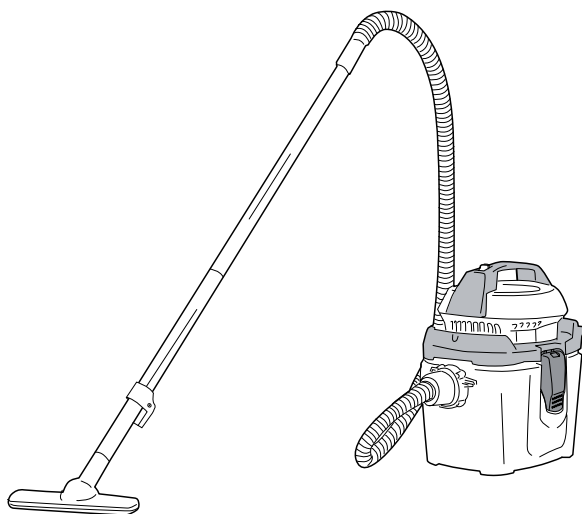


RYOBI

集じん機

VC-50

取扱説明書



乾式専用

もくじ

■安全上のご注意	1～5
■各部の名称・仕様	6
■付属品・用途	7
■別販売品	8
■ご使用前の準備	9
■使い方	10～23
■別販売品について	24～26
■収納方法	27
■保守と点検	28

 二重絶縁

このたびは、リョービ 集じん機をお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、
本機的能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるよう
お願いいたします。

また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。

安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
 - ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
 - △警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。
 - △注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。
- なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- 「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
 - 他の人に貸出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告

安全作業のために：

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・ 集じん機は、雨ざらしにしたり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・ 作業場は十分に明るくしてください。
 - ・ 可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3. 子供を近づけないでください。
 - ・ 作業者以外、集じん機やコードに触れさせないでください。
 - ・ 作業者以外、作業場へ近づけないでください。
4. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・ 乾燥した場所で、子供の手の届かない安全な所、または鍵のかかる所に保管してください。
5. 無理して使用しないでください。
 - ・ 安全に能率よく作業するために、集じん機の能力に合った速さで作業してください。

警告

6. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを持って集じん機を運んだり、コードを引っ張って電源コンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
7. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
8. 集じん機は、注意深く手入れをしてください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスなどが付かないようにしてください。
9. 次の場合は、集じん機のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
 - ・使用しない、または修理する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
10. 不意な始動は避けてください。
 - ・電源プラグを電源コンセントにさし込む前に、スイッチが切れていることを確認してください。
11. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・集じん機を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。
 - ・常識を働かせてください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
12. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整、および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・破損した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
スイッチが故障した場合は、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
 - ・スイッチで始動、および停止操作の出来ない集じん機は、使用しないでください。

警告

- ・異常・故障時には、直ちに使用を中止してください。
そのまま使用すると発煙・発火、感電、けがに至るおそれがあります。

＜異常・故障例＞

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードに深いキズや変形がある。
- ・コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- ・焦げくさい臭いがする。
- ・ビリビリと電気を感じる。
- ・スイッチを入れても動かない。 等

すぐに電源プラグを抜いてお買い上げの販売店に点検、修理を依頼してください。

13. 正しい付属品やアタッチメントを使用してください。

- ・この取扱説明書、およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがあるので使用しないでください。

14. 集じん機の修理は、専門店で依頼してください。

- ・この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
- ・修理は、必ずお買い上げの販売店にお申し付けください。
- ・修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

この取扱説明書は、大切に保管してください。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

集じん機ご使用に際して

先に電動工具として共通の警告・注意事項を述べましたが、集じん機をご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

警告

1. 使用電源は、必ず銘板に表示してある電圧で使用してください。
 - ・表示を超える電圧で使用すると回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. 雨中、ぬれた場所、湿気の多い場所で使用しないでください。
 - ・感電の原因になります。
3. 以下のものは吸込まないでください。
 - ・金属の研削、切断作業時に発生する火花。
 - ・火のついた、たばこの吸い殻など高温のもの。
 - ・引火性物質（ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、塗料など）、爆発性物質（ニトログリセリンなど）、発火性物質（アルミニウム、亜鉛、マグネシウム、チタン、赤リン、黄リン、セルロイドなど）
 - ・釘、カミソリの刃など鋭利なもの。
 - ・油、熱湯、薬液、洗剤など発泡性のある液体。
火災やけがの原因になります。
4. 水、湿ったゴミなどは吸込まないでください。
 - ・モーターの故障の原因になります。
5. 使用中は、吸込口周辺に人や動物の手や顔などを近づけないでください。
 - ・けがや思わぬ事故の原因になります。
6. 集じん機が使用中に転倒したときは、ただちに電源スイッチを切り、本体を立て直してください。
7. 本体の吸込口、吸気口、排気口をふさいだ状態で使用しないでください。
 - ・モーターの温度が異常に上昇し、部品の変形やモーター焼損などの故障の原因になります。
8. ご使用前には、必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないでください。
9. 誤って落としたり、ぶつけたときは、付属部品（ノズルなど）や本体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
10. 使用中、機械の調子が悪かったり異常音がしたときは、ただちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用すると、けがの原因になります。
11. 停電などのときは必ずスイッチを切ってください。
 - ・停電、プラグの外れ、ブレーカーが切れるなどにより、モーターが停止したときは、必ずスイッチを切ってください。
電源が回復したときに急に始動し、けがの原因になります。

⚠ 注意

1. カートリッジフィルタなしで粉じんを吸込むと、吸込んだ粉じんが飛散することになります。
必ずカートリッジフィルタを装着して吸じん作業を行なってください。
2. タンク内に溜まったものは、運転終了後排出してください。
・そのまま放置しますと、悪臭やカビ、錆発生の原因になります。
3. 本体の上に乗ったり、座ったりしないでください。
・本機が破損したり、急に動き出し、転倒するなどけがの原因になります。
4. 本体を火気に近づけないでください。
・本体の変形の原因になります。

電動工具を接続して使用する場合

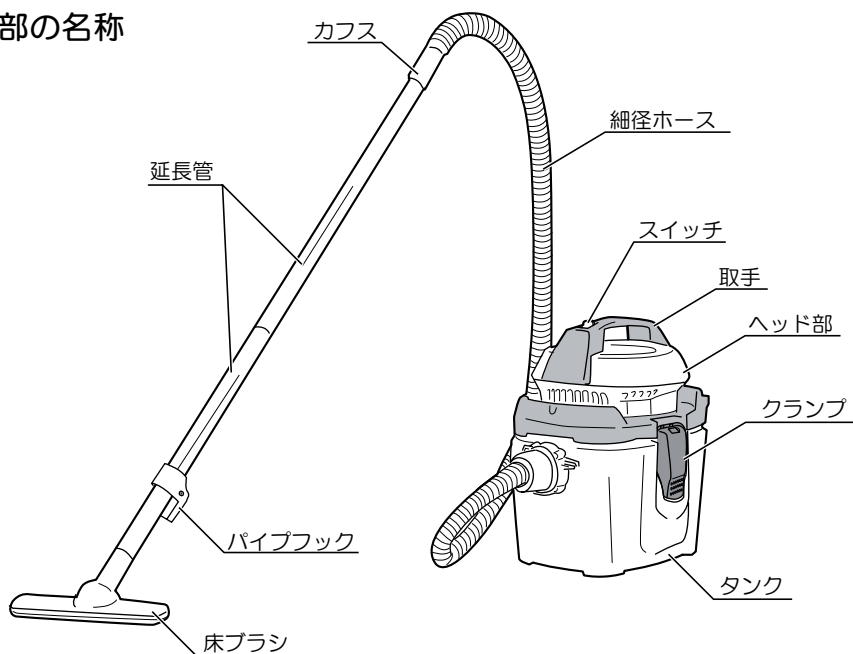
さらに次に述べる警告事項および接続される電動工具の取扱説明書に記載の警告・注意事項を守ってください。

⚠ 警告

1. きちんとした服装で作業してください。
・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがあるので着用しないでください。
・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
2. 保護めがねを使用してください。
・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
3. 防音保護具を着用してください。
・騒音の大きい作業では、耳栓、耳覆い（イヤマフ）などの防音保護具を着用してください。
4. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
5. 不意な始動は避けてください。
・電源につないだ状態で、スイッチに指を掛けて運ばないでください。

各部の名称・仕様

●各部の名称

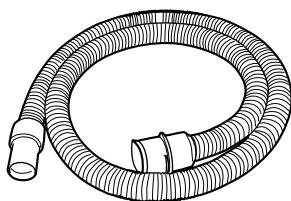


●仕様

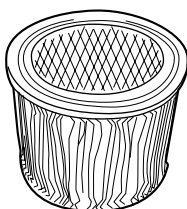
- ・電源…………… 単相・交流 100V 50/60Hz
- ・タイプ…………… 乾式専用
- ・定格電流…………… 6A
- ・消費電力…………… 570W
- ・最大風量…………… $1.95\text{m}^3/\text{min}$
- ・最大真空度…………… 10.2kPa
- ・集じん容量…………… 5ℓ
- ・コード長さ…………… 5m
- ・本体寸法（長さ×幅×高さ）…… 370 × 250 × 364mm
- ・質量…………… 4kg
- ・絶縁方式…………… 二重絶縁
- ・吸込仕事率…………… 72W

付属品・用途

●付属品



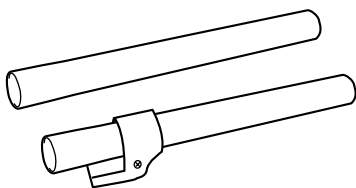
細径ホース 長さ1.5m
ホース径（内径）28mm
接続径（内径）32mm



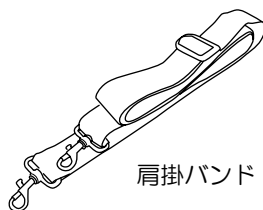
カートリッジフィルタ
（本体取付）



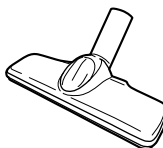
フィルタロック
（本体取付）



延長管



肩掛バンド



床ブラシ

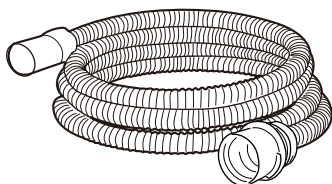


スキマノズル

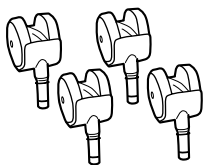
●用途

- ・ 屋内の清掃
- ・ 建築現場、工作機械の清掃
- ・ 車内の清掃
- ・ 電動工具でのコンクリートや木材などの研削、切断、穴あけ作業時に発生する粉じんの集じん。

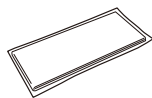
別販売品



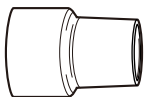
細径ホース 長さ 5m
ホース径（内径）28mm
接続径（内径）32mm



キャスタ（4 個）



ポリ袋（10 枚入）
幅 650mm
深さ 400mm
厚さ 0.04mm



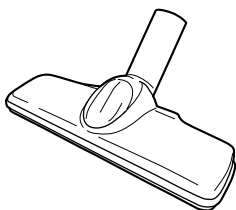
アダプタ R（細径）
（リョービ製電動工具との接続用）
接続径 工具側（内径）26mm
（外径）29mm



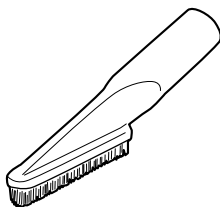
アダプタ M（細径）
（マキタ製電動工具との接続用）
接続径 工具側（内径）38mm



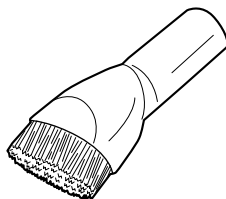
アダプタ H（細径）
（日立工機製電動工具との接続用）
接続径 工具側（内径）33mm
ホース側（内径）29mm
（注）集じん機（VC-50）との接続には
アダプタ R（細径）が必要です。



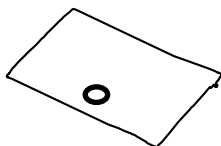
じゅうたん用ブラシ



棚用ブラシ



丸ブラシ



粉じん用フィルタ

（注）電動工具と接続して使用する場合は、13～18 ページの接続方法をご参照ください。

ご使用前の準備

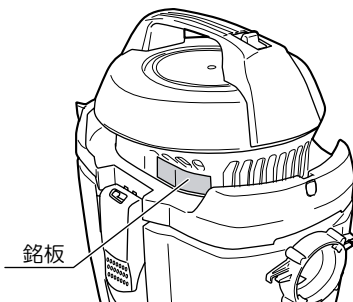
●ご使用前の点検

⚠ 警 告

- ・ ご使用前に次のことを確認してください。
1～3項については、電源プラグを電源コンセントにさし込む前に確認してください。

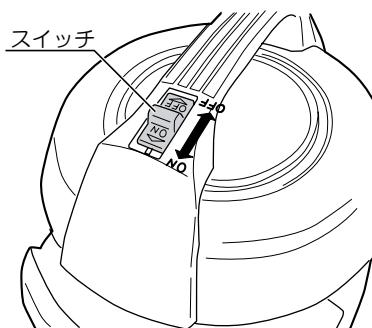
1. 使用電源を確かめる

必ず銘板に表示してある電圧でご使用ください。表示を超える電圧で使用するとモーターの回転が異常に速くなり、本体が破損する恐れがあります。また、直流電源で使用しないでください。本体の損傷を生じるだけでなく、事故の原因になります。



2. 電源スイッチが切れていることを確かめる

電源スイッチが入っているのを知らずに電源プラグを電源コンセントにさし込むと不意に本体が起動し、思わぬ事故のもとになります。電源スイッチは、『ON』側に押すと入り、『OFF』側に戻すと切れます。電源スイッチが『OFF』になっていることを必ず確認してください。

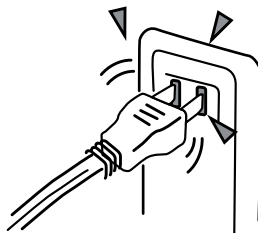


3. フィルタの確認

フィルタは10 ページ『●フィルタの取付け、取外し』の項を参照のうえ、正しく取付けてください。

4. 電源コンセントの確認

電源プラグをさし込んだとき、電源コンセントがガタついたり、電源プラグがすぐ抜けるようでしたら修理が必要です。お近くの電気工事店などにご相談ください。そのままお使いになりますと、過熱して事故の原因になります。



使い方

⚠ 警 告

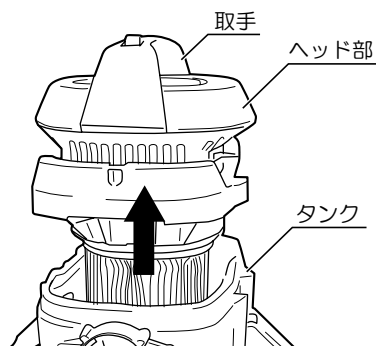
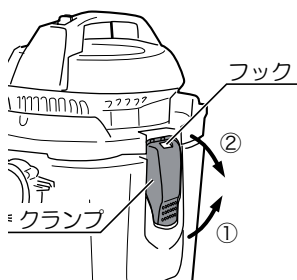
- ・各部の組立て、部品交換の際には、スイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

●フィルタの取付け、取外し

⚠ 注 意

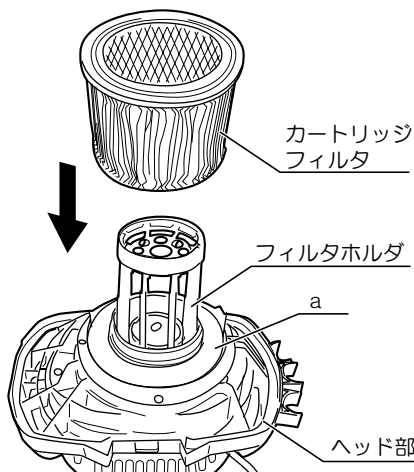
- ・フィルタは必ず取付けてご使用ください。フィルタなしで使用すると粉じんが飛散します。
- ・フィルタは常に清潔に保ってください。目詰まりしたまま使用すると吸引力の低下やモーターの故障、悪臭発生や錆の原因になります。

1. タンクとヘッド部を固定している2ヶ所のクランプをはずして、取手を持ってヘッド部を引上げ、取外します。



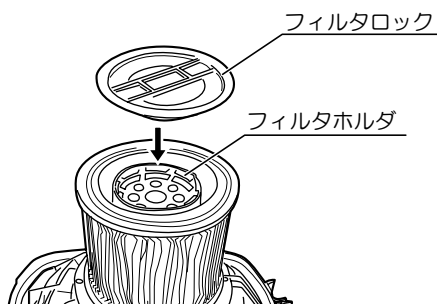
2. ヘッド部のフィルタホルダにカートリッジフィルタをさし込んで取付けます。
(注) カートリッジフィルタには上下の区別はありません。

カートリッジフィルタは、ヘッド部のa面に当たるまでしっかりさし込んでください。



使い方

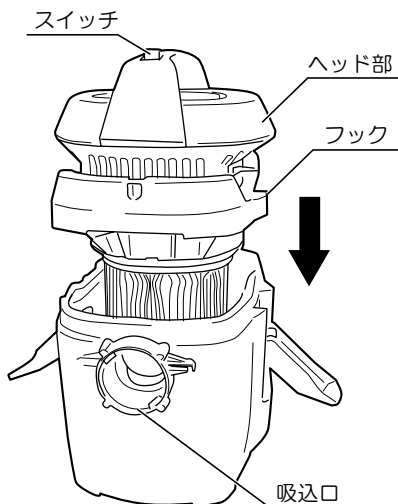
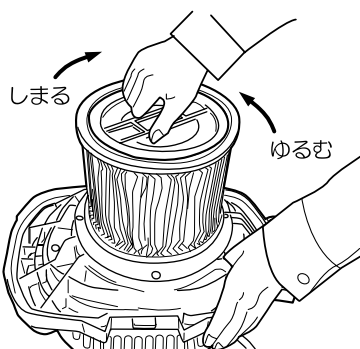
3. フィルタロックをフィルタホルダの上面に取付けます。フィルタロックを軽く押さえるようにし、右に回して取付けます。



4. ヘッド部の前後方向を確認した後、タンクにヘッド部をさし込みます。
※ スイッチ、吸込口が前側になります。

5. ヘッド部のフックにクランプを掛け、クランプを降ろしてタンクとヘッド部を正しく組付けてください。

- ・フィルタの取外しは、取付けと逆の要領で行なってください。

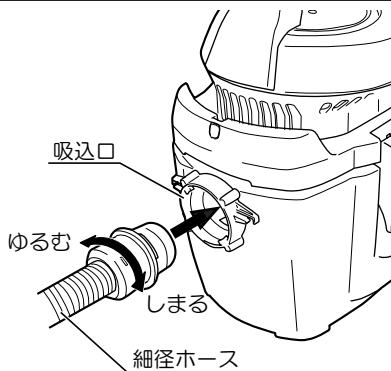


●ホースの取付け

⚠ 注 意

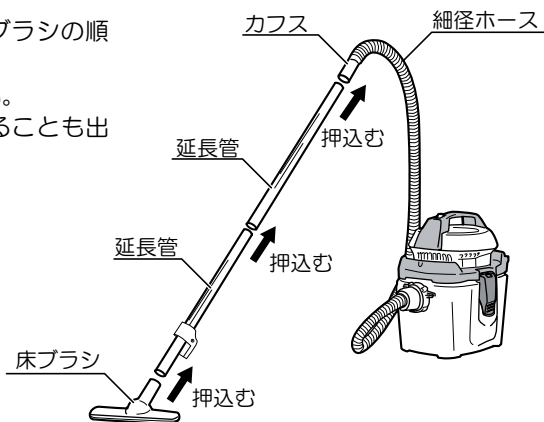
- ・ホースを無理に曲げたり、踏みつけたりしないでください。また、ホースを引っ張って本機を移動させたりしないでください。ホースの変形や破損などの原因になります。

- ・タンクの吸込口に細径ホースを挿入し、細径ホースのリングを右方向に止まるまで回して固定します。



●延長管、床ブラシの取付け

- ・細径ホースのカフ스에延長管、床ブラシの順に接続します。
接続は矢印方向に押込んでください。
用途によりスキマノズルを取付けることも出来ます。



使い方

●電動工具を接続して使用する場合

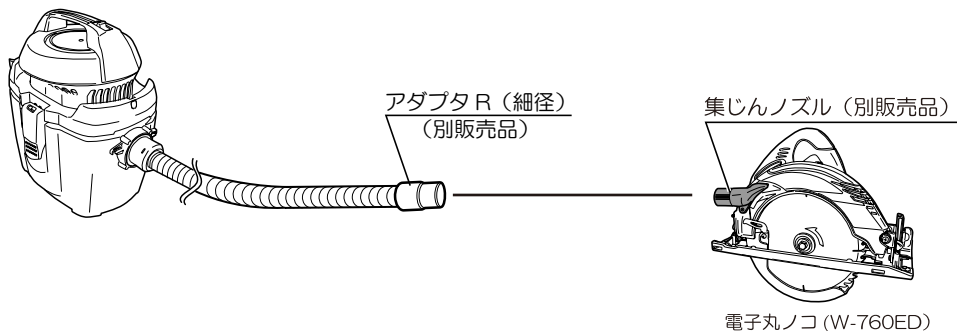
⚠ 警 告

- ・ グライнда、切断機などでの金属切断、研削作業など火花が発生する作業には接続しないでください。火災の原因になります。

- ・ 電動工具と接続して使用する場合は、別販売品のアダプタが必要になります。
下記の通り細径ホース先端のカフスを各アダプタと交換してご使用ください。

ホース 電動工具	細径ホース	接続
リョービ製	カフスを取外してアダプタ R(細径)を取付けてください。	
マキタ製	カフスを取外してアダプタ M(細径)を取付けてください。	
日立工機製	カフスを取外してアダプタ R(細径)を取付け、その上にアダプタ H(細径)を取付けてください。	

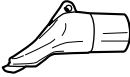
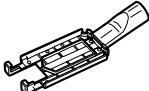
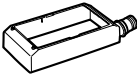
(接続例)

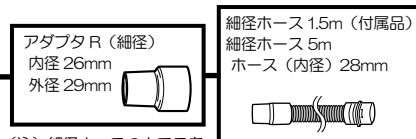
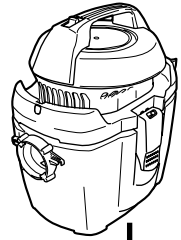


リョービ製電動工具と接続する場合

適用電動工具 別販売品
集じんアダプタ (コード No.)

接続方法

丸ノコ MW-145※ MW-46 W-145D W-146D※	ノズルセット (6075401) 
丸ノコ W-565D※ W-655D※ W-567D W-657D 電子丸ノコ W-570ED※ W-660ED※ W-571ED※ W-661ED※ W-572ED W-662ED W-760ED	集じんノズル (6076175) 
電子集じん丸ノコ NW-422ED NW-420ED※	不要
ジグソー J-650VDL J-6500V J-6500VDL	定盤カパー (6075987) 
ジグソー MJ-50 MJ-300※ MJ-300V※ CJ-250	集じんノズル (6075287) 
サンダ MS-30 MS-350※	
電子サンダ S-1100E S-1200E	不要
高速サンダ SU-6300A	集じんカパー (6075551) 
集じんサンダ NS-350M	集じんノズル (6075287) 
ミニサンダ S-550M	集じんカパー (6360501) 
ミニサンダ S-555M S-5000	集じんノズル (6075287) 
サンダポリシャ RSE-1250 RSE-125※	不要



(注) 細径ホースのカフスを
取外して、アダプタ R
(細径) を取付けてく
ださい。

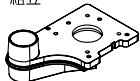
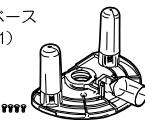
※生産中止モデル

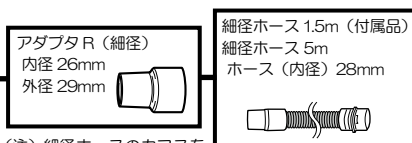
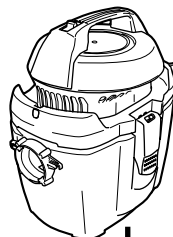
使い方

リョービ製電動工具と接続する場合

適用電動工具 別販売品
集じんアダプタ (コード No.)

接続方法

ベルトジススクサンダ BDS-1000	ダストノズル (付属品) (6360851) 
ジスクグラインダ 100mm 掲載全機種	集じんカバー (6075631) (ダイヤモンドブレード使用時) 
ジスクグラインダ G-123 G-1260P GL-125V※ G-1200※ G-122P※	集じんカバー (6075101) (ダイヤモンドブレード使用時) 
卓上バンドソー TBS-80	集じんアダプタ (付属品) (6360874) 
卓上糸ノコ盤 TFE-450	ノズルアタッチメント (付属品) (1360133) 
トリマ TRE-40 TRE-55 MTR-40※ TR-51 MTR-41 (付属品)	集じんプレート組立 (6082609) 
トリマ MTR-40※ MTR-41 TR-51	ルーターベース (6074931) 



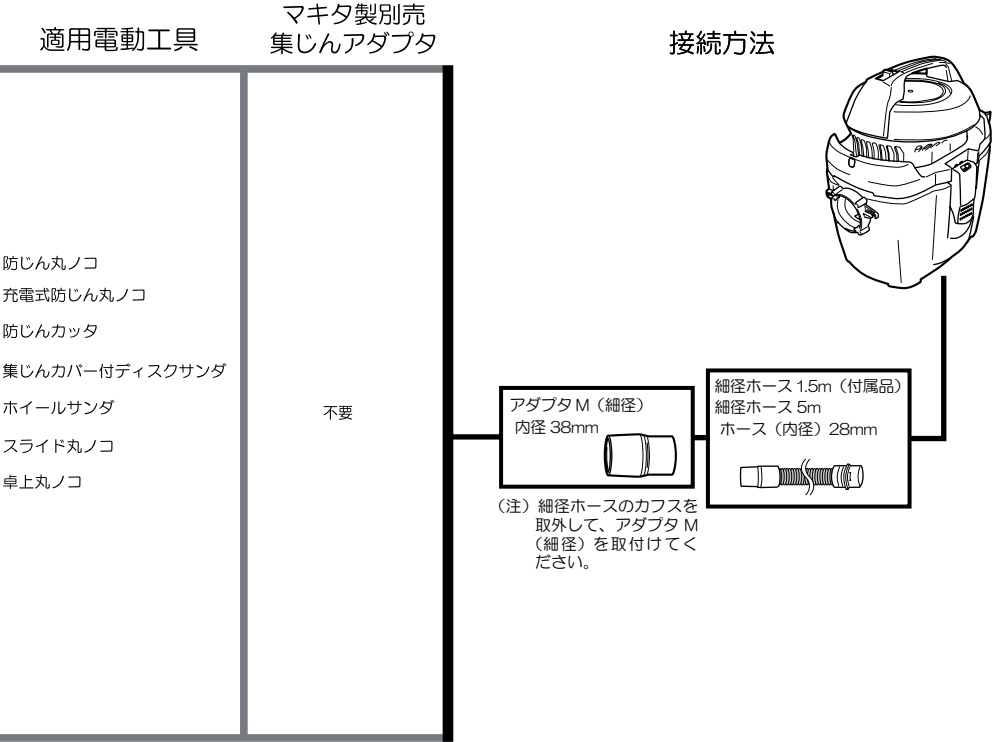
(注) 細径ホースのカフスを
取外して、アダプタ R
(細径) を取付けてく
ださい。

卓上糸ノコ盤 TF-5400	TF-5400 集じん口形状 	外径 38mm 34mm 32mm
-------------------	--	----------------------------



※生産中止モデル

マキタ製電動工具と接続する場合



使い方

日立製電動工具と接続する場合

適用電動工具

日立製別売 集じんアダプタ

接続方法

丸のこ

集じん丸のこ

リフォーム用丸のこ

深切り丸のこ

コードレス丸のこ

ジグソー

サンダ

ミニサンダ

ベルトサンダ

コードレスチップソーカッタ

カッタ

小穴カッタ

ディスクサンダ

100mm・125mm ディスクグラインダ
(ダイヤモンドカッター使用時)

ルータ

かんな

振動ドリル

ハンマドリル

ロータリハンマドリル

モデルにより日立製の
専用アダプタが必要に
なります。

アダプタ R (細径)
内径 26mm
外径 29mm

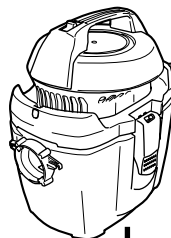


細径ホース 1.5m (付属品)
細径ホース 5m
ホース (内径) 28mm



(注) 細径ホースのカフスを
取外して、アダプタ R
(細径) を取付けてく
ださい。

アダプタ H (細径)
内径 33mm

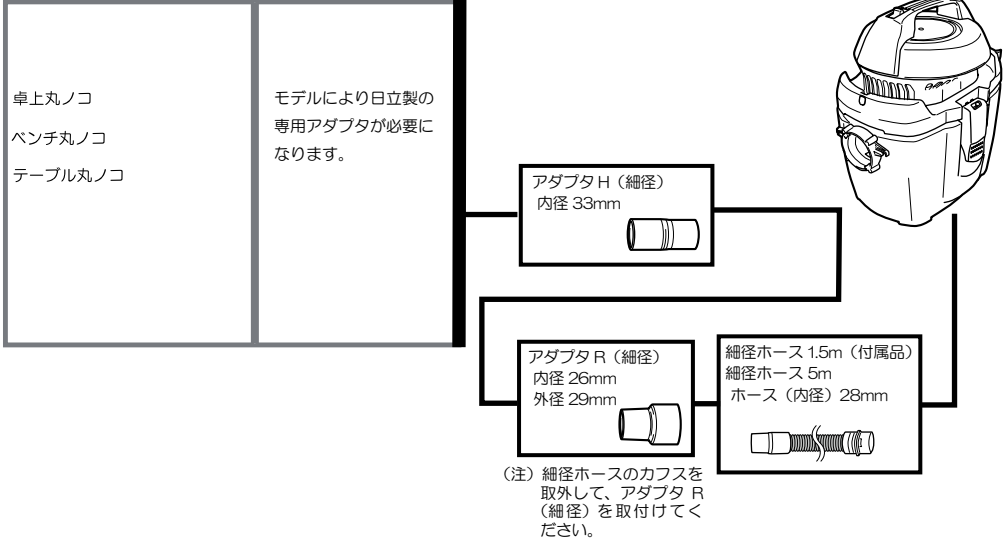


日立製電動工具と接続する場合

適用電動工具

日立製別売
集じんアダプタ

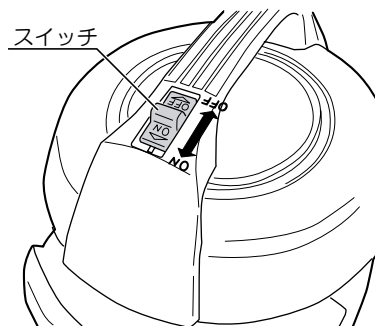
接続方法



使い方

●スイッチの操作

- ・『ON』側に押すと入り、『OFF』に戻すと切れます。

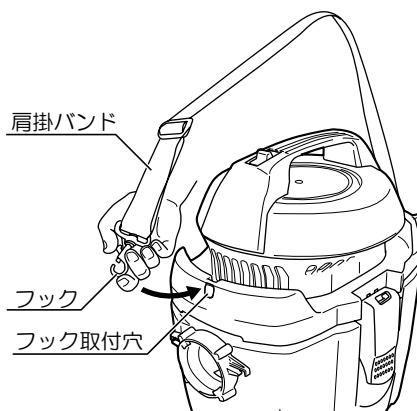


●肩掛バンド取付け

- ・肩掛バンドを取付けることで肩に掛けて携帯用として使用できます。

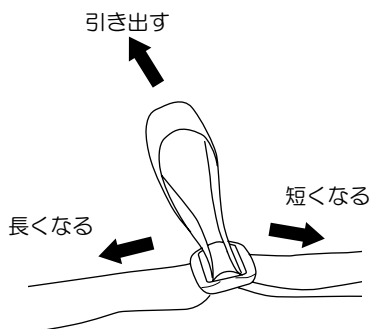
(取付け)

- ・肩掛バンドの吊金具をヘッド部の2箇所の取付穴に引っ掛けて取付けてください。



(バンドの長さ調整)

- ・バンドの長さは、図のように引き出した後、調整したい長さに合わせて、矢印に従ってバンドを引いてください。



●運転

⚠ 警 告

- ・電源コンセントに電源プラグをさし込む前に、集じん機のスイッチが切れていることを必ず確認してください。スイッチが入ったまま電源プラグを電源コンセントに接続すると、急に動き出し事故の原因になります。
- ・本製品は乾式専用です。湿式での使用はしないでください。感電、故障の原因になります。

⚠ 注 意

- ・ご使用前にカートリッジフィルタが確実に取付けられていることを確認してください。確実に取付けられていないと粉じんが飛散する場合があります。

●集じん機のための運転

- ・集じん機にカートリッジフィルタを取付けて準備してください。

（注）ポリ袋を使用する場合は、24 ページを参照ください。

- ・細径ホース、延長管、床ブラシ を接続した後に、集じん機の電源スイッチが『OFF』になっていることを確認してください。
- ・電源プラグを電源コンセントに接続してください。
- ・電源スイッチを『ON』にすると集じん機が運転を開始します。床ブラシなどを使って集じん作業を行なってください。
- ・一通りの作業を終えたら、電源スイッチを『OFF』にし、電源コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ・電源コードは、邪魔にならないように本体に巻付けて収納してください。
- ・タンク内に溜まった粉じんの量に合わせ、粉じんを排出処分してください。



スイッチ操作



電源スイッチ『OFF』



電源プラグ接続



電源スイッチ『ON』



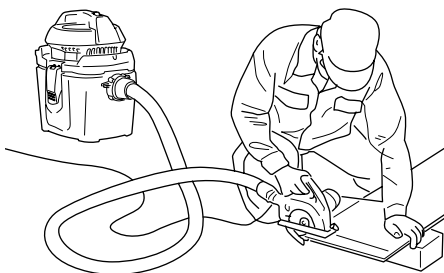
作業



電源スイッチ『OFF』

●電動工具に接続して使用（運転）

- ・集じん機にカートリッジフィルタを取付けて準備してください。
（注）ポリ袋を使用する場合は、24 ページを参照ください。
- ・細径ホースのカフスを別販売品のアダプタと交換した後、集じん機と接続する電動工具の集じんダクトなどに接続してください。
- ・集じん機の電源スイッチが『OFF』になっていることを確認した後、電源プラグを電源コンセントに接続してください。
- ・電動工具のスイッチが『OFF』になっていることを確認し、電動工具の電源プラグを、集じん機とは別の電源コンセントに接続してください。
- ・集じん機の電源スイッチを『ON』にすると集じん機が運転を開始します。



スイッチ操作



●粉じんの捨て方

⚠ 警 告

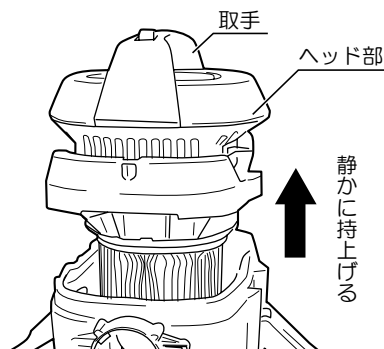
- ・必ず電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。
- ・粉じんが舞い上がることがありますので、防じんマスク、保護めがねを使用してください。

⚠ 注 意

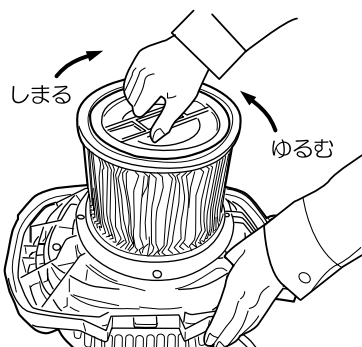
- ・タンクに強い衝撃を与えないでください。変形、破損の原因になります。
- ・粉じんの吸込量にもよりますが、タンク内の粉じんは毎日1回以上捨て、本体などを常に清潔に保ってください。
吸引力の低下やモーターの故障、悪臭発生や錆の原因になります。
- ・タンク内の粉じんを捨てるときは、クランプを持たないでください。クランプが破損する原因になります。

使用中に吸引力が低下した場合、下記の手順でタンクに溜まった粉じんを取除いてください。

1. タンクとヘッド部を固定している2カ所のクランプをはずして、取手を持ってヘッド部を持上げ、カートリッジフィルタに付着した粉じんをタンク内に落としてからヘッド部を静かに取外します。



2. ヘッド部を下にして、フィルタロックをゆるめて、カートリッジフィルタを抜取ります。タンクの上でカートリッジフィルタの表面を軽くたたいて付着した粉じんを落とします。



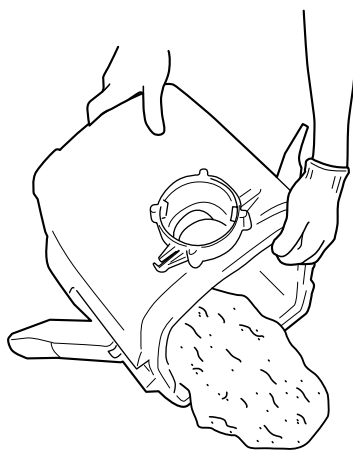
使い方

3. タンクを倒して粉じんを捨てます。
4. カートリッジフィルタ、ヘッド部、クランプをもとの位置に取付けます。

(注) 粉じんをはたくときは、ホコリが周囲の迷惑にならないところで行なってください。
強くフィルタをはたくと、フィルタ損傷の原因になります。

(ポリ袋使用の場合)

タンクより粉じんの溜まったポリ袋を取出して捨ててください。取出す際には、タンク内の突起部に引っ掛けないように取出してください。
ポリ袋が破れる恐れがあります。



別販売品について

⚠ 警 告

- ・別販売品を取付けるときは、電源スイッチを切り、電源プラグを電源コンセントより抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。

●ポリ袋の取付け

1. タンクとヘッド部を固定している2カ所のクランプをはずして、取手を持ってヘッド部を引上げ、取外します。

2. ポリ袋をタンク内で広げ、その一端を吸込口（タンク内側）に引っ掛けてタンクの口元まで引っ張ってください。

ポリ袋をタンクの口元に沿って広げてください。

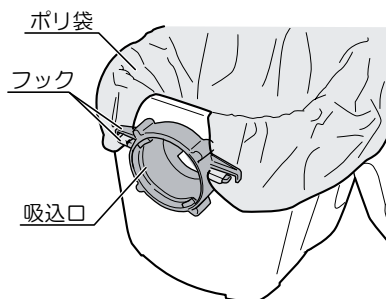
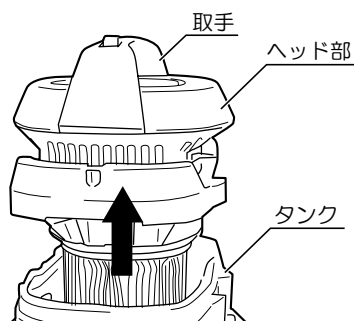
3. ポリ袋をタンク外側の吸込口のフックにさし込みます。

（注）

- ・ 粉じんの溜まったポリ袋をタンクより取出すときは、タンク内の突起部に引っ掛けないように取出してください。
- ・ 粉じ金を溜めすぎると重くなり、ポリ袋が破れる恐れがありますので粉じんはこまめに捨ててください。

（市販のポリ袋を使用する場合）

- ・ 市販のポリ袋は、45ℓ以上が使用可能です。ただし厚さ0.04mm以上のものを使用してください。ポリ袋の取付けは、別販売品のポリ袋と同じ要領で取付けてください。



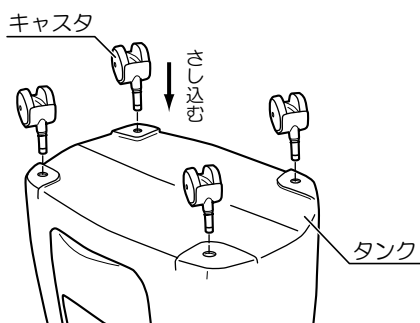
別販売品について

●キャストの取付け

- ・タンク底面にキャストを取付けると、床に置いて集じん作業ができます。

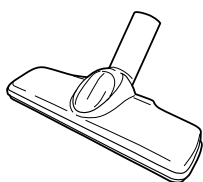
(取付け)

- ・タンク底面の4箇所の穴にキャストを奥までしっかりとさし込んで取付けます。



●じゅうたん用ブラシ

- ・じゅうたんに付いた糸くずなどを取るのに便利です。



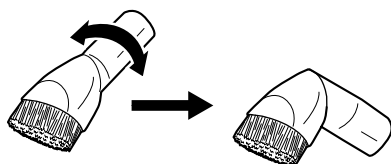
●棚用ブラシ

- ・狭い所の掃除に便利です。



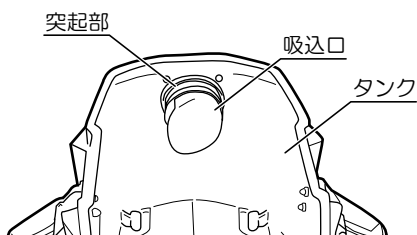
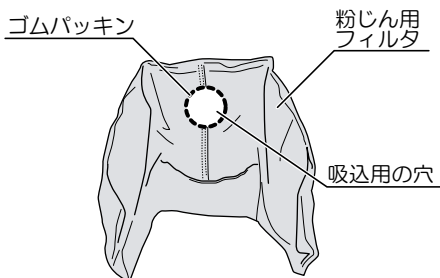
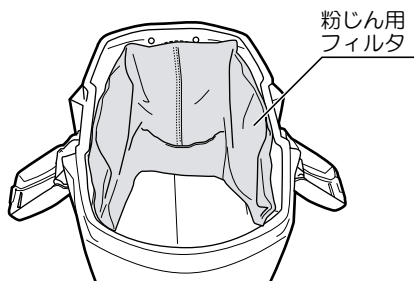
●丸ブラシ

- ・ヘッドが回るので網戸の掃除などに便利です。

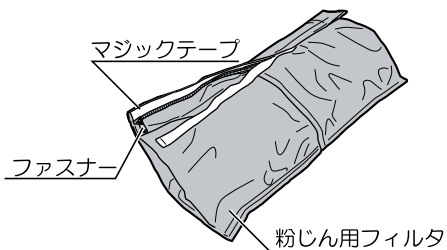


●粉じん用フィルタの取付け

- ・粉じん用フィルタの吸込用の穴をタンク内の吸込口に合わせ、粉じん用フィルタのゴムパッキンが吸込口にある抜止用の突起部より奥側になるように、しっかりさし込んでください。



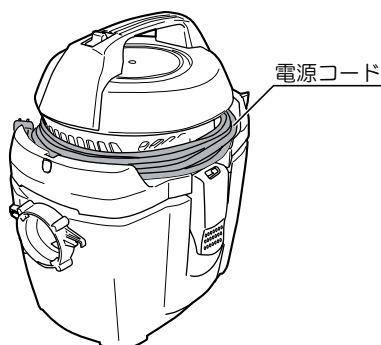
- ・粉じん用フィルタに溜まった粉じんは、マジックテープをはがし、ファスナーを開いて中の粉じんを捨ててください。



収納方法

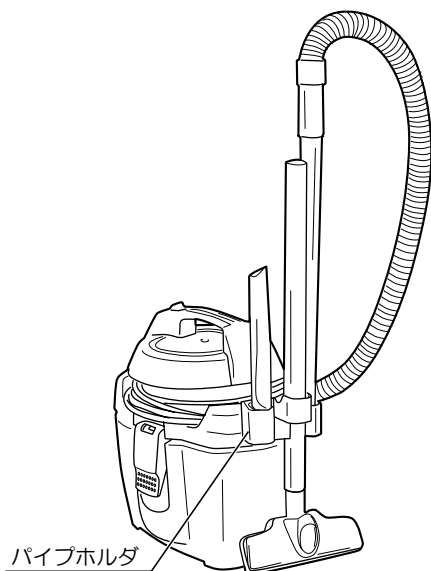
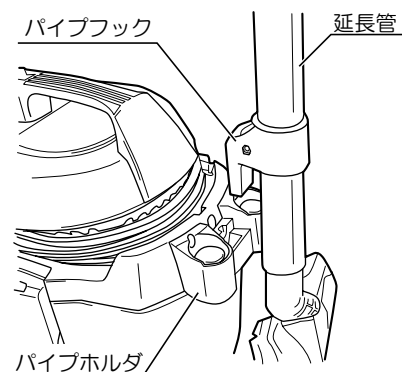
●電源コードの収納

- ・ヘッド部とタンクの間に電源コードを巻付けて収納できます。



●延長管、ノズルの収納

- ・延長管に取付けたパイプフックをパイプホルダの中央部に引っ掛けて収納します。



(収納例)

保守と点検

警 告

- ・ 保守、点検、部品交換などお手入れの際には、必ずスイッチを切り電源プラグを電源コンセントから抜いてください。けがや感電事故の原因になります。

●各部取付けネジの点検

- ・ ネジなどのゆるみがないか、確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

- ・ 使用後は、内部に溜まった粉じんなどを取除いてください。
また、フィルタなどに付いたホコリなども取除いてください。
- ・ 集じんを重ねると、カートリッジフィルタが目詰まりを起こし、集じん力が弱くなります。時々、カートリッジフィルタに溜まった粉じんを取除いてください。
- ・ 集じん力が弱いと感じたら、カートリッジフィルタを取出し、屋外など粉じんの影響の無いところでカートリッジフィルタを持ち、軽く左右に振るなど、はたいてください。
（注）粉じんをはたくとき、ホコリが周囲の迷惑にならないところで行なってください。
風向きを考えてください。
強くフィルタをはたくと、フィルタ損傷の原因になります。
カートリッジフィルタは水洗いしないでください。
- ・ ホースや延長管、床ブラシなどは、いつも清潔にしておいてください。
ホースや延長管、床ブラシなどを水で洗った後は、よく乾かしてください。
ヘッド部、タンクなどは、乾いた布などで汚れを拭き取り、いつも清潔に保ってください。
- ・ ヘッド部には水を掛けしないでください。
- ・ 揮発性の溶剤やガソリン、シンナーなどで洗ったり、拭いたりしないでください。

●作業後の保管

- ・ 高温にならない乾燥した場所に保管してください。
お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところは避けてください。

●修理について

- ・ 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買い上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問など遠慮なくお問い合わせください。

— NOTE —

— NOTE —

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、
ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。



RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社 〒468-8512

名古屋市天白区久方1-145-1

TEL.(052)806-5111 FAX.(052)806-5141

<http://www.ryobi-group.co.jp/r-sales/>